

## 実技レッスン課題曲一覧

### パイプオルガン 宇内千晴

【初級】 "First Organ Book" W.L.600053 (\*1) より P108 P82 When I Survey the Wondrous Cross (さかえの主イエス) W.Leupold 他、この曲集より任意の曲

【中級】 "Achtzig Choralvorspiele" Edition Peters より Wachet auf, ruft uns die Stimme (目覚めよと呼ぶ声が聞こえ) J.G.Walther 他 この曲集より任意の曲

【上級】 Wachet auf, ruft uns die Stimme BWV645 J.S.Bach "First Organ Book"より p129 Old Hundredth (あめつちこぞりて) W.Held

【その他】当大学発行の『楽譜集』Ⅰ～Ⅶの中から任意の曲、その他、上記以外の曲(\*2)

(\*1) "First Organ Book" W.L.600053 は、ネットなどで購入可能ですが、入手困難な方は、ご相談ください。

(\*2) 長い曲をご用意の方は、最後までお弾きいただけない場合があります。

・2回のレッスンのうち1回はポジティブを使ってのレッスンとなります。ペダル付きが弾ける方は、極力ペダル付きのものと手鍵盤だけで弾ける曲の2曲をご用意ください。

・讃美歌を弾き合う時間も予定しています。任意の讃美歌(聖歌)を選び、申込み時にお知らせください。

### リードオルガン 奥川るい子

I: 当大学発行の『楽譜集』からリードオルガンに相応しい楽曲を選んでみました。全7曲のうち弾いてみたい曲があればレベルは問いません。

【初級】 ①オルガン前奏曲「主のみことば」塚田高歌子作曲(楽譜集Ⅶ)

②前奏曲「さかえの主イエスの」その1. 2. 3 大竹海二編曲(楽譜集Ⅱ)

【中級・上級】 ①リードオルガンのための小前奏曲ハ長調(天田繁作曲)(楽譜集Ⅰ)、②前奏曲 D (リードオルガンのために) 松田健志作曲(楽譜集Ⅴ)、③「久しく待ちにし」による前奏曲 松原葉子作曲(楽譜集Ⅵ)、④《祈り》へ長調 浅井寛子作曲(楽譜集Ⅶ)、⑤「わがたまたえよ」による前奏曲 松田健志編曲(楽譜集Ⅴ)

II: 結婚式、葬儀式の奏楽の準備について、3分程にまとめてお聞かせください。

### ギター/ウクレレレッスン 岩淵まこと

レッスンを受けた曲を2曲選んでください。講師用に楽譜のコピーをご用意ください。

### 作曲 土井康司

事前に、次のみことばに曲を付けてお送りください。「全地よ。主に向かって喜びの声をあげよ。喜びをもって主に仕えよ。喜び歌いつつ御前に来たれ。」(詩篇 100:1,2 新改訳)。メロディーだけでも良いですし、コードや伴奏を付けても結構です。

曲作り、あるいは楽譜に書くことが初めての方も、ぜひ楽譜にしてみてください。名曲を作る必要はないですし、楽譜の書き方が間違っても構いません。ただ主を賛美する思いによって、できる限りのことをしてみてください。その上での学びは、きっと格別なものになるでしょう。

なお、課題のみことばはその文言通りに、そして、繰り返しもせずに曲を付けてください。他の聖書をお使いの方も、上記の訳に付けてください。それから、あなたの教会の方々全員で歌うことをイメージして作ってください。※7/10(水)までに「夏期教会音楽講習会」宛に楽譜をお送りください(郵送・Fax・Email可)。

### 声楽 西由起子

①～③いずれかより1曲を選択

①初級: 讃美歌(出版社等は問いません)、聖歌、新聖歌、リビングプレイズから任意の1曲

②中級: 聖楽独唱名曲集1・2・3巻(聖歌の友社)から任意の1曲

③上級: 自由曲(但し賛美・宗教曲であること)※申し込み書と一緒に楽譜をお送りください。

### ピアノ 内藤真奈

賛美歌やワーシップソングなどは、主に会衆賛美の伴奏をするという観点から、また、前奏曲や自由曲に関しては、より豊かな表現を含めた演奏について、お互いに学び合ひましょう。講習会のテーマに沿った選曲でも良いでしょう。

〔賛美課題曲〕 アレンジ可能な方は自由な伴奏で弾いてください(ここに挙げた曲は全てレッスンで紹介します)

・教会福音讃美歌 362番「互いに愛し合い」、428番「苦しみの中で祈る人々に」、483番「平和の光は」(カール・P・ダウ・Jr.賛美歌集『神の時は今満ちて』10番「希望と祈りを」)

・新聖歌 198番(教会福音讃美歌 382番)「GOD BLESS YOU」、201番(聖歌 608番)「イエスはわがいのち」

・讃美歌 21-486番(教会福音讃美歌 361番)「飢えている人と」、487番「イエス、イエス」

【初級】: 上記の賛美課題曲或いは、教会の礼拝や集会で使用している賛美歌集から任意の一曲(賛美歌、ワーシップソング、子ども賛美歌など。楽譜通りの四声体でなくメロディーのみ、あるいは簡単な編曲版でも可)

【中級・上級】: 以下のA)またはB)どちらかを選択

A) 上記の〔賛美課題曲〕の中から一曲と、以下の①または②から一曲(計二曲)

① 当大学発行『楽譜集』Ⅰ～Ⅶから選曲した礼拝のための前奏曲、あるいは普段礼拝で使用している前奏曲

② 礼拝以外で演奏するような自由曲(クラシック、編曲作品どちらも可。ただし、10分以内で演奏できる曲)

B) 上記の賛美課題曲の中から二曲

東京基督教大学教会音楽アカデミー主催 

# 第48回夏期教会音楽講習会



※TCUの大学改革のコンセプト。人々や社会の間にある『破れ』  
(痛み、矛盾など)に遭わされるという意味を持ちます。



2019年7月18日(木)~7月20日(土)

東京基督教大学 教会音楽アカデミー 夏期教会音楽講習会

〒270-1347 千葉県印西市内野 3-301-5-1

Tel : 0476-31-5522 Fax : 0476-31-5521 E-mail : fcc@tci.ac.jp <http://www.tci.ac.jp>

(受付時間：平日 9:00-16:30)

## 講演

### 主題講演 山口陽一

#### Stand in the Gap 破れ口にキリストの平和を ～寄り添う音楽～

「彼らは賛美の歌を歌ってからオリーブ山へ出かけた」(マタイ 26:30)。私たちの「賛美の歌」は、キリストの十字架と復活に結びついています。それは私たちを「破れ口に立たれるキリスト」に招き、そこから派遣する歌です。

### 講演 米沢陽子

#### 「音楽から考えてみよう、エンドオブライフ・ケア」

ホスピス緩和ケアにおける音楽療法で出会った患者さんのリクエスト曲からは、その方の人生のひとコマが浮かび上がってきます。誰もがいつかは迎える人生の終末期。皆さんは誰とどこでどのように過ごし、どんな音楽が共にあることを望むでしょうか。エンドオブライフ・ケアと音楽について、一緒に考えていきたいと思えます。

## 合唱

### 「神の子が」(作詞作曲：岡本真緒)

指揮：宇内千晴

TCUでは、5年前から千葉刑務所で行われている「クリスマス礼拝」に有志が音楽ボランティアとして参加しています。2017年、そのクリスマス礼拝のためにTCU生が台本を書き、音楽科生が作曲をした「クリスマス音楽劇」が制作されました。それを2017年、2018年のクリスマスに刑務所において30名のボランティアが演じ、多くの人に感動を与えた「神の子が」は、その音楽劇の最後に出演者全員によって歌われた合唱曲です。とても素敵な曲ですので、皆様には是非ご紹介させていただきたく、今回合唱で取り上げました。若いクリスチャンの学生たちによるTCU発のクリスマス合唱曲です。どうぞご期待ください。

### 「ありがと音頭」(作詞作曲：岩淵まこと)

指揮：岩淵まこと

東日本大震災の直後から『東北応援団 LOVE EAST』という復興支援の団体を立ち上げ、現在も継続して活動を行っています。数年前の事、岩手県釜石でのコンサート中に踊り出す方がおられました。それは一ヶ所だけのことではありませんでした。これが『ありがと音頭』を生み出すきっかけとなったのです。支援コンサートには歌を届けに行っているという意識でしたが、『ありがと音頭』ができてからは、みなさんと一緒に歌いながら、ことばを届けに行っているという意識が芽生えました。それは「ありがと」ということばを繰り返し歌う中、みなさんの表情が変化してゆくのを見たからです。今では踊りの振り付けができ、健康体操の振り付けもできました。この拡がり方に「ありがと」の力を感じています。

## 演習

### ①「音楽による自分史づくり」

自分の人生の中での音楽の関わりを振り返り、自らの物語を創りましょう。そして、それを他の方々と分かち合うことを通して人間理解を深めましょう。

### ②「楽器作り・トーンチャイム体験」

教会に持ち帰ってできるものを、簡単な楽器作りやトーンチャイムなどの体験を通してご紹介します。

## 概要

- ◆日時 2019年7月18日(木)～7月20日(土)
- ◆会場 東京基督教大学(千葉県印西市内野3-301-5-1)
- ◆主題 Stand In the Gap 破れ口にキリストの平和を ～寄り添う音楽～
- ◆内容 礼拝・講演・実技レッスン(声楽・器楽・作曲)・演習・コンサートなど
- ◆対象 教会音楽奉仕者、教会音楽奉仕に関心のある方、教職者、中高生も大歓迎です。
- ◆実技レッスン受講生定員 各12名(実技レッスンを受講されない方は、聴講となります)
- ◆費用 受講生：17,000円 聴講生：12,000円 中高生：10,000円(受・聴講同額)  
※全日参加が望ましいですが、部分聴講(講演のみ)も可能です(一コマ2,000円)  
宿泊費：シングル1泊朝食付き 6,500円、ツイン1泊朝食付き 4,500円(おひとり料金)  
※宿泊はホテルマークワンです(千葉ニュータウン中央駅前)。大学からホテルまでの送迎をいたします。  
※ツインのお部屋には限りがありますので、ご希望に添えない場合もあります。  
食費：昼食(600円)、夕食(700円)
- ◆持ち物 聖書、レッスン受講の際の楽譜や楽器(必要に応じて)、その他宿泊の用意等。  
※実技レッスン以外で使用する楽譜は全て当方で用意いたします。
- ◆会計 全額、当日受付にてお支払いいただきます。

# 申込方法

- ①**郵送・FAX**：別紙の申込書に必要事項を記入し、郵送（千葉県印西市内野 3-301-5-1）か FAX（0476-31-5521）にてお送りください。宛先は「東京基督教大学夏期教会音楽講習会宛」をお願いいたします。
- ②**Web**：大学ウェブサイト申し込みフォームでお申し込みください（<http://www.tci.ac.jp>）。
- ③**交通費補助**：往復交通費が 20,000 円以上の方に、その一部を補助いたします（要申込み）。  
※ご質問がありましたら、電話、Fax、E-mail（表面に記載）にてお尋ねください。
- ④**申込締切**：音楽レッスンを受講される方は**6/17(月)**必着、それ以外の方は**7/1(月)**必着です。

## 受講・聴講について

- ①**実技レッスン受講**
- ・実技レッスンは 2 回（18 日・19 日）行われます。公開レッスンとなります。
  - ・声楽・オルガン（2 種）・ピアノ・作曲・ギター／ウクレレより 1 つを専攻し、裏面の「実技レッスン課題曲一覧」から課題曲を選択してください（必ず、申込時に課題曲をご記入ください）。
  - ・定員を超えた場合は調整させていただきます。ご了承ください。
  - ・作曲をご希望の方のみ、オルガン、ピアノ、ギター／ウクレレとの 2 科目受講が可能です（受講料 20,000 円）。
- ②**聴講**
- 実技レッスン時は、どのレッスンも自由に聴講することができます。

## 講師紹介

### 【開会礼拝説教】

廣瀬薫（本学理事長）

### 【主題講演】

山口陽一（本学学長）

### 【講演】

米沢陽子（本学講師、聖ヨハネホスピス音楽療法士）

### 【閉会賛美礼拝説教】

菊池実（本学神学科長・教会音楽アドバイザー）

### 【パイプオルガン・合唱指揮】

宇内千晴（本学教会音楽主任）

### 【リードオルガン】

奥川るい子（日本バプテストキリスト教目白ヶ丘教会）

### 【ギター／ウクレレ・合唱指揮】

岩渕まこと（本学講師）

### 【作曲】

土井康司（作曲家、福音讃美歌協会讃美歌委員）

### 【声楽】

西由起子（フェリス女学院大学・玉川大学講師）

### 【ピアノ・講習会コーディネーター】

内藤真奈（本学講師）

## プログラム

	7/18(木)	7/19(金)	7/20(土)
9:30	受付	【賛美と祈り】	【演習②】
10:00	【開会礼拝】	【講演】※	【合唱③】 10:15
10:30	【主題講演】		【閉会賛美礼拝】
12:00	【昼食】	【昼食】	【昼食】
13:00	【演習①】	【実技レッスン②】	解散
15:00	【実技レッスン①】		
		【合唱②】	16:00
		【夕食】	17:30
18:00	【夕食】		
19:00	【合唱①】	【コンサート】	19:00
20:00	自由時間・練習など	自由時間・練習など	20:00
21:00	帰宅・宿泊施設へ	帰宅・宿泊施設へ	21:00

※二日目午前の講演は、当大学主催「ケア・チャーチ・セミナー」と合同プログラムとなります。

